



2026年11月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(非連結)

2026年4月14日

上場会社名 ウリドキ株式会社 上場取引所 名
 コード番号 418A URL <https://uridoki.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役 (氏名) 木暮 康雄
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役CF0経営管理本部長 (氏名) 三輪 衛 (TEL) 050(3181)6247
 配当支払開始予定日 ー
 決算補足説明資料作成の有無 : 有
 決算説明会開催の有無 : 無 (決算説明動画を配信予定)

(百万円未満切捨て)

1. 2026年11月期第1四半期の業績 (2025年12月1日～2026年2月28日)

(1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	営業収益		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2026年11月期第1四半期	545	-	103	-	103	-	71	-
2025年11月期第1四半期	-	-	-	-	-	-	-	-

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2026年11月期第1四半期	16.74	15.06
2025年11月期第1四半期	-	-

(注) 1. 当社は、2025年11月期第1四半期について四半期財務諸表を作成していないため、2025年11月期第1四半期の数値及び2026年11月期第1四半期の対前年同四半期増減率は記載しておりません。

2. 当社は、2025年12月1日付で普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行っております。前事業年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、1株当たり四半期純利益及び潜在株式調整後1株当たり四半期純利益を算定しております。

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2026年11月期第1四半期	777	480	61.8
2025年11月期	695	407	58.7

(参考) 自己資本 2026年11月期第1四半期 480百万円 2025年11月期 407百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2025年11月期	-	0.00	-	0.00	0.00
2026年11月期	-	-	-	-	-
2026年11月期(予想)	-	0.00	-	0.00	0.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2026年11月期の業績予想 (2025年12月1日～2026年11月30日)

(%表示は、対前期増減率)

	営業収益		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	2,157	42.0	339	93.6	339	68.6	242	12.3	56.56

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

営業収益、営業利益、経常利益及び当期純利益の業績予想に変更はありません。なお、1株当たり当期純利益については、当第1四半期累計期間における新株予約権の行使による発行済株式数の増加を反映して算定しております。

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注) 詳細は、添付資料6ページ「2. 四半期財務諸表及び主な注記(3) 四半期財務諸表に関する注記事項(四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)」をご覧ください。

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

2026年11月期1Q	4,285,280株	2025年11月期	4,281,540株
-------------	------------	-----------	------------

② 期末自己株式数

2026年11月期1Q	-株	2025年11月期	-株
-------------	----	-----------	----

③ 期中平均株式数(四半期累計)

2026年11月期1Q	4,284,615株	2025年11月期1Q	-株
-------------	------------	-------------	----

(注) 1. 2025年11月期第1四半期については、四半期財務諸表を作成していないため、2025年11月期第1四半期の期中平均株式数は記載しておりません。

2. 当社は、2025年12月1日付で普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行っております。前事業年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、「期末発行済株式数」及び「期中平均株式数」を算定しております。

※ 添付される四半期財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー : 無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は、様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、添付資料2ページ「1. 経営成績等の概況(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

(決算補足説明資料の入手方法)

決算補足説明資料はTDnetで2026年4月14日に同日開示し、開示後速やかに当社ウェブサイトに掲載いたします。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当四半期の経営成績の概況	2
(2) 当四半期の財政状態の概況	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期貸借対照表	3
(2) 四半期損益計算書	5
(3) 四半期財務諸表に関する注記事項	6
(継続企業の前提に関する注記)	6
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	6
(四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	6
(セグメント情報等の注記)	6
(四半期キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	6

1. 経営成績等の概況

(1) 当四半期の経営成績の概況

文中の将来に関する事項は、当四半期会計期間の末日現在において当社が判断したものであります。

当第1四半期累計期間（2025年12月1日～2026年2月28日）におけるわが国経済は、春季労使交渉における力強い賃上げ動向や、東アジアや北米を中心として歴史的な高水準で推移するインバウンド需要を背景に、緩やかな回復基調が続きました。一方で、一部エネルギー価格の政策的な引き下げ効果はみられたものの、食料品やサービス等を中心とする生活必需品の物価高騰が継続していることや、米国の通商政策をはじめとする海外経済・為替動向の不確実性等により、個人消費の先行きにはなお慎重さがみられる状況で推移いたしました。

このような状況の中、当社の属するリユース業界については、フリマアプリやインターネットオークションなどの普及に伴い、消費者にとってリユース品を売買しやすい環境が広がっていることを背景に、市場規模は拡大を続けております。2024年において顕在化しているリユース市場規模は約3.3兆円となり、2030年には約4兆円規模に拡大すると予測されております（「リユース市場データブック2025」リサイクル通信）。また、長引く物価高を背景とした生活防衛意識の高まりから、生活者の「遊休資産」に対する売却・比較検討ニーズは一層底堅く推移しております。加えて、多国籍化し旺盛な購買力を持つインバウンド需要が国内流通市場を下支えしており、特に当社の得意とする高単価商材の取引は堅調に推移しております。

このような環境の中、当社はC2Bの買取プラットフォームサービス「ウリドキ」の更なる事業投資を行い、「世界を変えるC2Bプラットフォームをつくる」という当社のミッションのもと、「客観的な価値の情報提供」や「眠っているリユース品（遊休資産）の掘り起こし」に取り組んでまいりました。

以上の結果、当第1四半期累計期間の営業収益は545,778千円、営業利益は103,818千円、経常利益は103,759千円、四半期純利益は71,729千円となりました。

(2) 当四半期の財政状態の概況

(資産)

当第1四半期会計期間末における資産合計は777,032千円となり、前事業年度末に比べ81,841千円増加いたしました。これは主に、営業収益の拡大に伴い、現金及び預金が30,316千円、売掛金が43,207千円それぞれ増加したことによるものであります。

(負債)

当第1四半期会計期間末における負債合計は296,440千円となり、前事業年度末に比べ9,064千円増加いたしました。これは主に、未払消費税等が15,951千円減少した一方で、営業費用の増加に伴い未払金が26,599千円増加したことによるものであります。

(純資産)

当第1四半期会計期間末における純資産合計は480,592千円となり、前事業年度末に比べ72,777千円増加いたしました。これは主に、四半期純利益71,729千円の計上により、利益剰余金が増加したことによるものであります。

(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

2026年11月期の業績予想につきましては、2026年1月14日に公表した営業収益、営業利益、経常利益及び当期純利益の予想から変更はありません。なお、1株当たり当期純利益については、当第1四半期累計期間における新株予約権の行使による発行済株式数の増加を反映し、56円56銭としております。

2. 四半期財務諸表及び主な注記

(1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (2025年11月30日)	当第1四半期会計期間 (2026年2月28日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	431,974	462,291
売掛金	164,479	207,686
貯蔵品	26,038	25,359
前払費用	5,792	14,989
その他	99	105
貸倒引当金	△388	△487
流動資産合計	627,995	709,945
固定資産		
有形固定資産		
建物附属設備（純額）	1,248	1,168
工具、器具及び備品（純額）	1,087	1,169
有形固定資産合計	2,336	2,337
投資その他の資産		
長期前払費用	438	328
繰延税金資産	64,421	64,421
投資その他の資産合計	64,859	64,750
固定資産合計	67,195	67,087
資産合計	695,191	777,032

(単位：千円)

	前事業年度 (2025年11月30日)	当第1四半期会計期間 (2026年2月28日)
負債の部		
流動負債		
1年内返済予定の長期借入金	7,137	6,684
未払金	135,127	161,726
未払費用	9,904	9,802
未払法人税等	33,108	33,547
未払消費税等	36,476	20,524
契約負債	20,657	19,684
預り金	19,990	17,099
賞与引当金	4,334	7,948
流動負債合計	266,736	277,018
固定負債		
長期借入金	20,324	19,106
資産除去債務	315	315
固定負債合計	20,639	19,421
負債合計	287,375	296,440
純資産の部		
株主資本		
資本金	105,160	105,683
資本剰余金	55,160	55,683
利益剰余金	247,467	319,197
株主資本合計	407,787	480,564
新株予約権	27	27
純資産合計	407,815	480,592
負債純資産合計	695,191	777,032

(2) 四半期損益計算書

(第1四半期累計期間)

(単位：千円)	
当第1四半期累計期間	
(自 2025年12月1日	
至 2026年2月28日)	
営業収益	545,778
営業費用	441,960
営業利益	103,818
営業外収益	
受取利息	43
その他	10
営業外収益合計	53
営業外費用	
支払利息	111
営業外費用合計	111
経常利益	103,759
税引前四半期純利益	103,759
法人税等	32,030
四半期純利益	71,729

(3) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

税金費用については、当第1四半期会計期間を含む事業年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

(セグメント情報等の注記)

当社は、プラットフォーム事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

(四半期キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第1四半期累計期間に係る四半期キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第1四半期累計期間に係る減価償却費は、次のとおりであります。

	当第1四半期累計期間 (自 2025年12月1日 至 2026年2月28日)
減価償却費	228千円